

学校法人アナン学園

平成29年度 事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1. 法人の概要

(1) 設置する学校

アナン学園高等学校

全日制課程 普通科

全日制課程 看護科 (5年制)

全日制課程 調理科

※ 平成30年度から新たに普通科に醸造コースを設置し、平成30年4月1日からスタートすることとした。

(2) 役員及び教職員等 (平成29年5月1日現在)

①理事 7名 (定員 7名)

監事 2名 (定員 2名)

②評議員 15名 (定員15名)、

③教職員等 90名 (非常勤講師を含む)

④学校医等 (学校医・歯科医・産業医・薬剤師)【委嘱】 4名

2. 学校運営の概要

(1) 入学者の推移

単位：名

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
普通科	45	56	48
看護科	45	63	79
調理科	—	—	28
計	90	119	155

※ 平成30年度入学者数は、普通科78名 (進路総合コース53名、スポーツコース9名、ミュージカルコース12名、醸造コース4名)、看護科70名及び調理科30名の合計178名となり、前年比23名の増加となった。

(2) 生徒の状況 (平成29年5月1日現在)

単位：名

学年	普通科	看護科	調理科
1	48	79	28
2	48	57	
3	38	44	
4		32	
5		25	
小計	134	237	28
合計	399		

(3) 卒業後の進路状況

①普通科

単位：名

29年度 卒業生	大学 進学者数	短大 進学者数	高専・ 専攻科	専修・専 門学校	各種学校 (含、予 備校)	就職・ その他
38	16	3	0	8	0	11

②看護科 (専攻科)

29年度 卒業生	大学 進学者数	短大 進学者数	高専・ 専攻科	専修・専 門学校	各種学校 (含、予備校)	就職・ その他
20	0	0	0	0	0	20

看護科生の全員が病院等へ就職した。

3. 教育活動について

(1) 教員心得・生徒心得の徹底と見直し

教育理念としている“心の教育”の実現化を図るため、生徒心得及び教員心得を制定し、生徒・教員への実践を促している。

(2) 普通科における教育

①進路総合コース

平成27年度から実施している英語・国語の放課後7・8時限における課外授業 (進学補習) は、長期休暇中に補習を行い、生徒の進学意欲

の向上がみられたので、平成29年度は講師陣の資質向上を図った。

また、アドバンスコースについては、週3回の7時限目授業や長期休業中の補習により大学受験に向けての学力充実を図るため、放課後の「わかるまで勉強会」を継続している。

②スポーツコース

平成29年度も入学定員(30名)獲得までには至らず、11名の入学に止まった。

女子バドミントン部においては、昨年に続いてのインターハイ出場を目指すも、今一步のところで惜敗し、涙をのんだ。引き続き、団体戦・個人戦ともインターハイ出場を目指し、日夜練習に励んでいる。

一方、女子ラグビーにおいては、所属する女子生徒が日本代表選手候補に選出されたが、練習中の怪我により惜しくもその偉業を果たせなかった。女子ラグビー部においては、2019年のラグビーワールドカップの開催を控え、社会的評価が高まりつつあり、この機運に乗って入学者増大に繋げたい。

また、クラブの強化は、人間教育の体現の結実であり、かつ、その活躍が一般生徒の自信に、ひいては本校の帰属意識(愛校心)の醸成にも繋がる。クラブの社会的評価が高まることは多くの相乗効果を生むため、引き続き強化する。

③ミージカルコース(新設)

平成29年度から新たに「ミュージカルコース」を設置し、特別講師として元宝塚歌劇団のトップスター「鳳蘭」氏を招聘した。

結果、入学生は11名であったが、鳳蘭氏をはじめとする外部講師の熱心な指導に生徒の目が輝いていた。

(3) 看護科における教育

①基本的姿勢

基礎学力の向上及び自主性を育成させ、専門職としての倫理観を持てる指導を行った。医療職での実習に対する意識づけを図ることで、自信と責任をもって実習に臨む指導を心掛けた。

②国試結果

平成29年度の看護師国家試験の結果は、20名の受験者のうち15名が合格、合格率は75%という結果となった。

③実習におけるマナーの徹底

生徒の実習先の病院における社会人としてのマナー教育を徹底、「生徒心得」の実践とその徹底を図った。

(4) 調理科における教育

平成29年度から調理師養成を目的とした調理科を開設、卒業と同時に調理師免許を取得できる専門課程としてスタートした。

入学定員30名の募集に対し、28名が入学したが、調理科の一期生としての自覚と誇りをもって、楽しく有意義な高校生活を送れるように丁寧な指導を行った。

4. 教育設備・施設の整備について

北館視聴覚教室及び教室（4階）の空調設備更新工事を実施し、西館3階のトイレの改修工事を行った。また、普通科ミュージカルコースにおける学習成果発表会に備え、簡易音響設備及び照明器具等の一部を購入した。

5. 入学生の増加に向けて

平成29年度の入学生は155名となり、前年比36名の増加となった。新設した調理科は、調理師養成施設として認可され、高校卒業と同時に無条件で「調理師免許」を取得することができるということで、定員30名の募集に対し、28名が入学した。

一方、普通科ミュージカルコースについては、元宝塚トップスターの「鳳蘭」氏が特別講師として毎月1回来校して生徒の指導にあたることとして募集、結果、11名が入学した。

他方、伸び悩んだのが普通科進路総合コースである。同コースの入学生は48名と前年を8名下回り、目標数を大幅に下回った。

また、看護科においては79名の入学生を得、募集定員を満たすことができた。看護科にあつては、5期目の卒業生を輩出することとなったが、正看護師の国家試験合格率は75%と前年度78%に対して3ポイント減少してしまった。

平成30年度の入学生は178名となり、看護科及び調理科の募集定員（70名及び30名）を満たすことができたが、普通科においては78名と低迷し続けている。

平成31年度に向けた課題としては、普通科の“てこ入れ”が肝要であることから、ノートパソコンを利用した「ICT教育」を展開する予定である。

以上